



11月園だより

発行責任者 行田市埼玉4595-1 埼玉保育園 園長 吉田 真人

2023年 11月号
社会福祉法人 成恵福祉会
埼玉保育園

TEL 048-559-2433
FAX 048-559-2472

<https://www.seikei-fukushikai.com>

朝晩の気温差が大きく、発熱や咳の症状などで園を休む子どももいます。インフルエンザの流行や小中学校の学級閉鎖も増えてきています。引き続き、お子様の体調管理に一層留意して、本格的な寒さが来る季節に備えていきましょう。

さて、この時期、各自治体の小学校で5歳児の就学前検診が行われています。文部科学省は、「幼稚園卒の子どもは保育所卒の子どもより学習状況が到達度調査の成績が高い」と発表しました。このことに関して教育社会学者の苅谷剛彦さんは、「学力格差は経済格差を反映しているのだから、保育所に通う家庭は所得が低いのではないか」とコメントされています。しかし、お茶の水大学名誉教授の内田伸子さんは、「幼児のリテラシー習得に及ぼす文化の・社会・経済的要因の影響」について研究され、その結果、幼児期の家庭の所得は小学校1年生の学力テストの成績と無関係ということが分かりました。また、幼稚園卒か保育所卒かで成績の差はなく、保育形態の違いが成績の差をもたらしました。一斉保育で文字や計算、体操等を教えられている子どもよりも、子どもの自発的な遊びを大事にしている「子ども中心の保育」を受けた子どもの学力が高く、語彙力も高かったそう

です。また家庭で強制的なしつけ（禁止や命令）を受けた子どもより、共有型しつけ（子どもの自発性を大切にして親子で楽しい時間を共有する）を受けた子どもの学力や語彙力得点が高いという研究結果もあります。

また、共有型しつけの保護者は、子どもに考える余地を与える「上着を着たらどう？その方が寒くなくていいんじゃない」などと、提案して子どもに判断させる話し方をするそうです。また、頻繁に「褒める・励ます・視野をひろげる」の言葉かけも特徴的です。一方で、強制型しつけの保護者は、禁止や命令等で話して過度に介入してしまい、褒める等の言葉かけはほぼ無いそうです。以前にも書きましたが、お迎え時に玄関付近から聞こえてくる保護者の言葉かけで、禁止や命令形の言葉が強く聞こえる時もあります。ぜひ、子どもの好きなことや絵本の読み聞かせなど、お子様との触れ合いや楽しい時間の共有を大切にして下さい。本園も、保護者の子育てを支援できる関係性、子どもの主体性を大切にする保育をさらに目指していきたいと思っております。

園長



11月の予定



日	曜		日	曜	
1	水	まなびタイム	16	木	
2	木		17	金	
3	金	文化の日	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月		21	火	
7	火	リズム	22	水	
8	水		23	木	勤労感謝の日
9	木	避難訓練	24	金	誕生会
10	金		25	土	情操教育の集い(ばら、ゆり組)
11	土		26	日	
12	日		27	月	発表会予行練習 お弁当の日
13	月		28	火	
14	火		29	水	
15	水		30	木	

2023年12月以降の行事予定

12/2 かがやき発表会 /5 もちつき /15 お弁当の日
<年末協力保育期間> <休園>
12/25~28 2024.1/4~/6 12/29~2024.1/3



*11/6(月)より、午睡時の掛け布団の用意をお願いします。

薄着の習慣は「秋」からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくなりませんが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする

大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもには1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

